

科目名	障害児の発達と教育1（肢体不自由者）（2）					単位	1.0
担当教員	菊池 紀彦						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	2	授業番号	7216

●授業のテーマ

肢体不自由のある人（特に重度・重複障害を中心に）の心理・生理・病理と教育支援

●到達目標

1. 肢体不自由のある人について基本的な知識を習得することができる。
2. 肢体不自由のある人の心理的評価とその支援のあり方について理解できる。
3. 人がより良く生きるということの意味と、そのために必要とされることを、社会的視点をも踏まえて考えることができるようになる。

●学習内容(授業概要)

肢体不自由のある人を中心としながら、重度・重複障害、医療的ケアを濃厚に必要とされる人たち（超重症児）について概説する。その上で、彼らに対する心理学的評価と発達支援、家族支援について講義する。

●学習内容(授業計画)

1. 肢体不自由の特性－(1) 重度・重複障害について
2. 肢体不自由の特性－(2) 医療的ケアを濃厚に必要とされる超重症児について
3. 肢体不自由児・者への心理的援助－早期発見、早期療育について
4. 肢体不自由児・者への心理的援助－コミュニケーションについて(1)
5. 肢体不自由児・者への心理的援助－コミュニケーションについて(2)
6. 肢体不自由児・者への心理的援助－心理学的評価について(1)
7. 肢体不自由児・者への心理的援助－心理学的評価について(2)
8. 肢体不自由児・者への心理的援助－家族支援について

●準備学習・事後学習の内容

参考文献をもとに、事前学習を行うこと。また、授業後には配布した資料をもとにレポート作成に向けて考えを整理しておくこと。

●成績評価方法・基準

レポート 50%、出席 50%

●テキスト（必携）

教科書は特に指定しません。講義のなかで適宜紹介します。

●参考文献／その他

1. 江草安彦：重症心身障害療育マニュアル. 医歯薬出版.
2. 細淵富夫：重症児の発達と指導. 全障研出版部.

●履修上の注意

1. 授業の初めに毎回出席を取るなので遅刻しないこと（遅刻者は欠席とみなす）。
2. 「障害児の発達と教育1（肢体不自由者）(1), (2)」の両方を履修して単位認定

